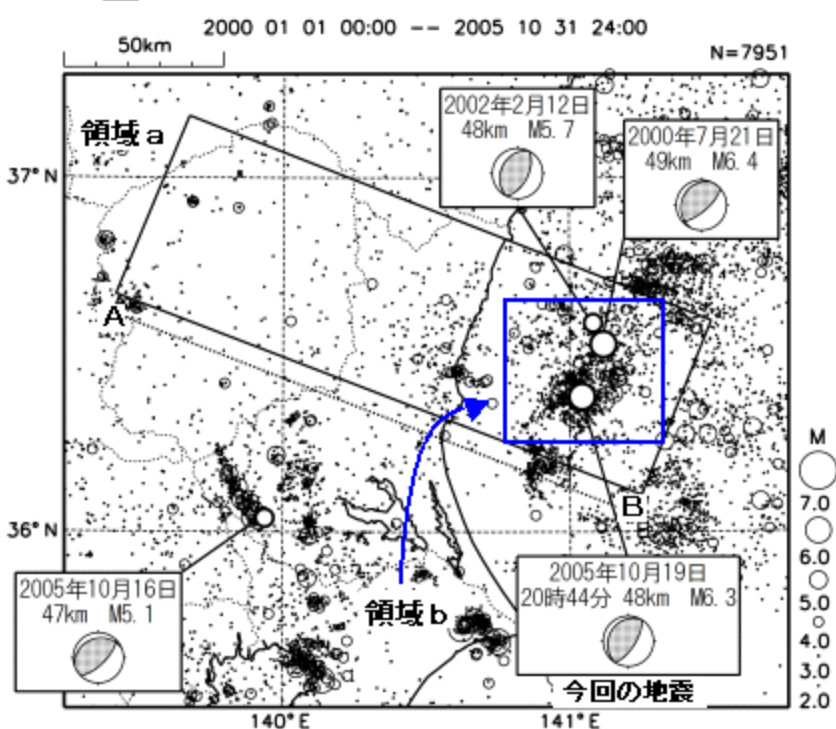


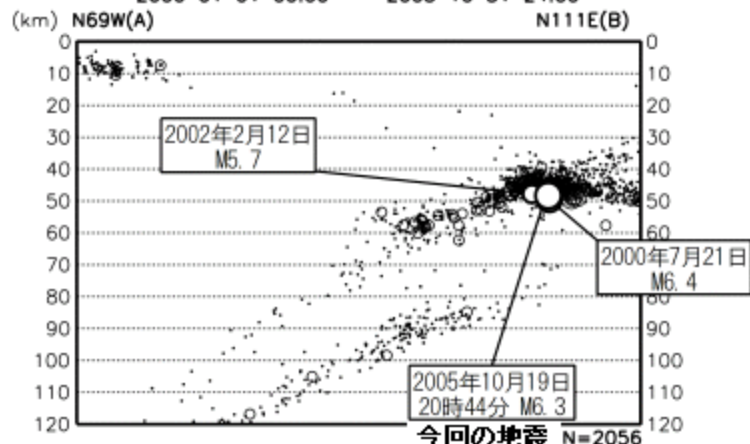
# 10月19日 茨城県沖の地震

**A** 震央分布図 (2000年1月以降、 $M \geq 2.0$ )



領域a内の断面図 (A-B投影)

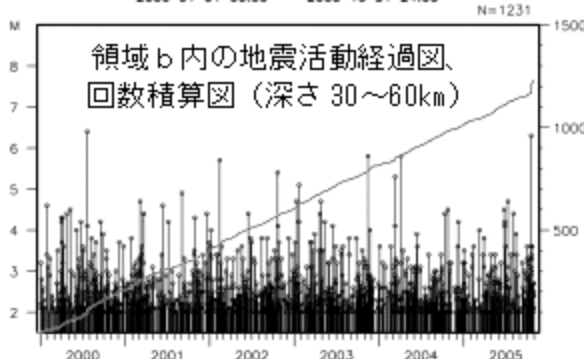
2000 01 01 00:00 -- 2005 10 31 24:00



2005年10月19日20時44分に茨城県沖の深さ48kmでM6.3(最大震度5弱)の地震が発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

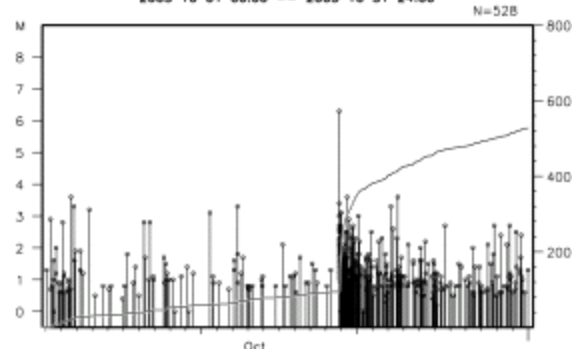
今回の地震の震源付近では、2000年7月21日にM6.4(最大震度5弱)の地震が発生している。(A)

2000 01 01 00:00 -- 2005 10 31 24:00

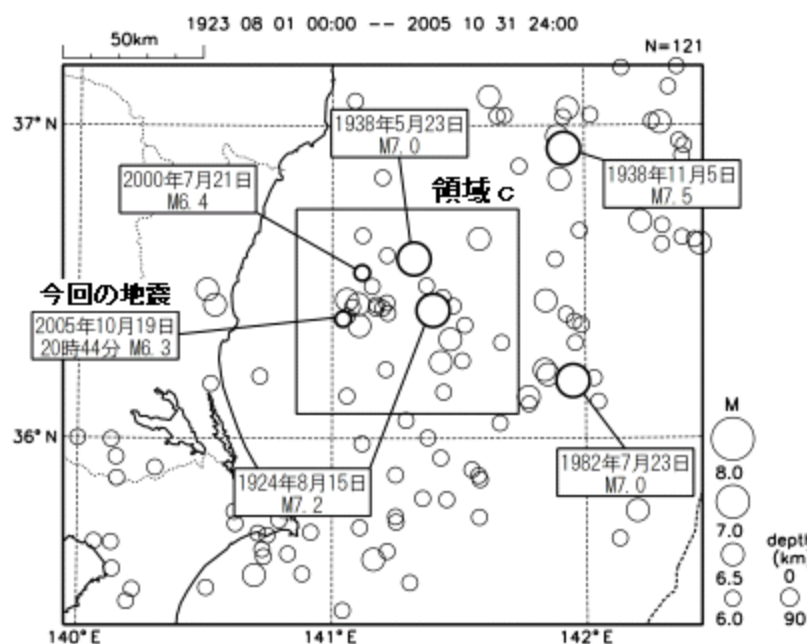


領域b内の地震活動経過図、回数積算図 (2005年10月以降、深さ30~60km、Mすべて)

2005 10 01 00:00 -- 2005 10 31 24:00



**B** 震央分布図 (1923年8月以降、 $M \geq 6.0$ )



1923年8月以降の活動をみると、今回の地震の付近では、1924年8月15日にM7.2、1938年5月23日にM7.0の地震が発生しているが、それらの地震以降M7.0を超える地震は発生していない。より海溝側では1982年7月23日にM7.0の地震が発生している。(B)

1923 08 01 00:00 -- 2005 10 31 24:00

